

太陽グラントソントン アジアグローバルセミナー

－アジア各国の海外子会社管理の事例紹介と重点ポイント－

主催： 太陽グラントソントン

日時：2016年8月30日(火) 13:30～18:00(受付開始13:00～)

会場：ザ・リッツ・カールトン東京 (六本木)

拝啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

中国からアジアへ海外投資が多様化しつつある日本企業では、海外事業拡大に伴って各国の法制度や実務習慣などを理解した上で適切な海外子会社管理を行うことが非常に重要です。しかし、昨今は海外子会社における不正などが少なくなく、結果としてグループ全体の経営を揺るがすほどのインパクトを持つ事例も出てきています。

日本とは異なる商習慣や文化的背景などにより、実際どのように実効性のある海外子会社管理をしていったらよいか、どこまで現地に任せてどこまで本社がコミットする必要があるか悩んでおられる企業様も少なくないと思います。特に、日本本社の管理部門からの駐在員を派遣されていない企業様では、いかに遠隔でモニタリング管理をするかが大きな課題です。

今回は、アジアグローバル事業の拡大を進めておられる企業様、あるいは事業管理の効率的な運用を模索されている企業様向けに、アジア各国の最新事例をお届けするとともに、今後の海外子会社管理および海外事業検討のヒントをご提供する機会となれば幸いです。

敬具

開催概要

日時：2016年8月30日(火) 13:30～18:00(受付:13:00)

会場：ザ・リッツ・カールトン東京 2階
グランドボールルーム TEL:03-3423-8000(代表)
東京都港区赤坂 9-7-1 東京ミッドタウン

参加対象：経営企画、海外事業戦略、財務経理部門の皆様
※ご同業の方のお申込はご遠慮願います。

定員：150名 定員になり次第締め切らせていただきます。

参加費：無料

お申込：FAXもしくはWEBにてお申込ください。

- ・FAXでお申込の際は、別紙「参加申込書」に必要事項をご記入の上、FAX(03-5785-4132)をお願いいたします。
- ・WEB申込は、QRコードもしくは下記URLよりお申込ください。
<http://www.grantthornton.jp/library/seminar/index.html>
太陽グラントソントン>情報ライブラリ>セミナー情報>申し込み受付中



都営大江戸線「六本木駅」8番出口より直結
東京メトロ日比谷線「六本木駅」より地下通路にて直結

※お申込受付後、お申込の際にご記入いただいた E-mail
アドレス宛に お申込受付完了のご連絡をいたします。



【QRコード】
セミナー情報と
セミナー参加申込

お問い合わせ： 太陽グラントソントン セミナー事務局(担当:藤澤) TEL: 03-6438-9395

プログラム		
13:00	開場/受付開始	
13:30～ 13:40	開演ご挨拶	【同時開催】 13:30～16:00 ジャパンデスク 担当者による 個別相談会
13:40～ 14:30	【基調講演】連結経営における海外事業管理の手法 近年日本では会社に対して連結ベースで内部統制を要求する法律やコーポレート・ガバナンスコード等のソフト・ローが強化されている。日本とは文化的背景や法律が異なる海外でのグループ会社の経営管理や利益管理の手法を、組織の在り方や内部統制等の側面から論じる。 講師: 特定非営利活動法人日本香港協会 監事 小林 純氏 1972年東レ株式会社入社。本社及び海外関係会社の経理・財務、情報システムを含む管理分野を担当。海外関係会社の経営管理歴30年。その後蝶理株式会社常務取締役管理本部長、ミヤコ化学監査役を歴任。2016年6月より現職。海外勤務歴: 香港、上海、ロンドン。	海外駐在員に直接ご相談を頂ける個別ブースを設けます。現地の生の情報を入手したい、今後進出を検討している、既に進出しているが事業運営上困っている等、何なりとご相談下さい。
14:30～ 15:20	海外子会社管理における基本的な考え方とアウトソーシングの活用 ・海外子会社管理における基本的な考え方 ・本場で押さえるべきポイント ・適切にモニタリングをする仕組みの紹介 講師: 太陽有限責任監査法人 パートナー 公認会計士 榎本 郷 大学卒業後大手総合商社入社、約5年間インドネシアに駐在。太陽有限責任監査法人に入所後、インドネシア及びマレーシアに駐在(2013-2015)。海外子会社を持つ企業の監査や、アドバイザー業務に従事。 講師: 株式会社サンライズ・アカウンティング・インターナショナル 代表取締役社長 CEO 西山昌彦 1986年早稲田大学政治経済学部政治学科卒業。同年東京エレクトロン入社。アブライド・マテリアルズ・ジャパン、オックスフォード・インストゥルメンツ CFO、日本ランズエンド CFO を経て、2003年サンライズ・アカウンティング・インターナショナル COO。2007年同社代表取締役社長 CEO 就任。著書に「ザックリ会計カ―今度こそ苦手な数字を克服できる」、「会計は「ザックリ」のほうがよくわかる」等。	個別相談会開始前及び終了後は、講演にご出席いただくことができます。
15:20～ 15:35	休憩	個別相談会 お申込方法
15:35～ 16:15	アジア新興国において日本企業が直面する税務問題 ー企業における税務ガバナンスの必要性ー 企業活動のグローバル化に伴い、税務ガバナンスの重要性が高まっているが、海外子会社の税務リスクや税務ポジションの把握が十分ではないケースも散見される。アジア新興国における税務上の問題点と、海外子会社の税務問題を管理する必要性およびその方法を解説する。 講師: 太陽グラントソントン税理士法人 統括代表社員 税理士・公認会計士 石塚 洋一 外資系企業の対日進出、日本企業の海外進出に関する税務、クロスボーダー組織再編、海外持株会社・統括会社の設立・運営等の国際税務の問題に幅広く従事。国際税務、BNA Bloomberg 等への寄稿多数。	別紙「参加申込書」に、ご希望国、時間帯、ご相談内容及び必要事項をご記入の上、FAXにてお申込ください。
16:15～ 17:00	海外子会社の管理体制の実態ー海外駐在員による事例紹介ー 親会社が期待する海外子会社の管理体制と、その実態には、品質面・スピード面ともに、大きなギャップがあることが多い。このギャップが生じる原因と、それにより発生する問題点、また対応策について、事例を交えて解説する。 講師: P&A グラントソントン(グラントソントン フィリピン) ジャパンデスク ディレクター 公認会計士 伏見 将一 2013年より太陽有限責任監査法人から P&A グラントソントンに出向。200社以上のフィリピン日系企業に対し、監査、税務、アウトソーシング、会社設立、アドバイザーサービス等を提供。現地の複雑な会計・税務の実務的なアドバイスをすることで、高い評価を受けている。	参加申込書受領後、お申込受付完了 E-mail を送付いたします。 (定員になり次第、締切らせていただきます。)
17:00～ 18:00	名刺交換会	

※ プログラムが一部変更になる場合がありますので、予めご了承ください。

太陽グラントソントン(グラントソントン加盟事務所)

グラントソントンは、世界130カ国以上・700以上の拠点を有する国際会計事務所ネットワークです。日本では、太陽グラントソントン(太陽有限責任監査法人、太陽グラントソントン税理士法人、太陽グラントソントン・アドバイザーズ株式会社)がグラントソントンの日本メンバーとして、国際水準の監査のほか、会計、税務、企業経営全般のコンサルティングサービスを提供しています。

【国内拠点】本部・東京事務所、大阪事務所、神戸オフィス、名古屋事務所、北陸事務所、福井オフィス、富山オフィス
【ジャパンデスク】中国(北京、上海、広州/香港)、インド、インドネシア、シンガポール、タイ、台湾、フィリピン、ベトナム(ホーチミン、ハノイ)、マレーシア、オーストラリア、米国(シカゴ、ニューヨーク、フロリダ、シアトル、サンフランシスコ、アーバイン)、メキシコ、英国。

詳細は太陽グラントソントン Web サイトをご覧ください。http://www.granthornton.jp